第 17 講　「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART5 日露戦争後の国際関係と内政

Chapter 1　日露戦争後の国際関係

目標
朝鮮支配と満洲支配の違いは何だろう？
米英との関係が悪化したのはなぜだろう？

1　東アジアとの関係

①**韓国〔大韓帝国〕**→支配を強化し併合

1904 年　**日韓議定書，第一次日韓協約**

1905 年　桂・タフト協定，第二次日英同盟協約，ポーツマス条約

第二次日韓協約→外交権を剥奪し**保護国化**

※首都漢城に〔1　　　　　〕を設置，**伊藤博文**が初代統監となる。

1907 年　〔2　　　　　〕**事件**

第三次日韓協約→皇帝高宗を退位させ内政権も掌握

※秘密協定で韓国軍も解散。反日の〔3　　　　　〕が全国化。

1909 年　**伊藤博文暗殺事件**

※満洲のハルビン駅頭で，韓国の民族運動家〔4　　　　　〕に暗殺される。

1910 年　〔5　　　　　〕→日本全権**寺内正毅**（第 3 代韓国統監）

※**朝鮮**と改称。漢城も〔6　　　　　〕と改称し〔7　　　　　〕を設置，寺内が初代**朝鮮総督**となる。半官半民の国策会社である**東洋拓殖会社〔東拓〕**が植民地経営を推進，朝鮮銀行が中央銀行として金融面を支配。

②**満洲**→支配を強化

1905 年　旅順・大連を含む遼東半島南端の租借地を**関東州**とし遼陽に関東総督府を設置

1906 年　旅順で**関東都督府**に改組し現役の陸軍大将・中将を都督に任命

半官半民の国策会社である**南満州鉄道株式会社〔満鉄〕**を設立

1919 年　関東都督府を廃止し**関東庁**（行政）と〔8　　　　　〕（軍事）に分割

③〔9　　　　　〕→日本は第一次世界大戦時以外は不干渉

民族・民権・民生の三民主義を唱える〔10　　　　　〕が東京で結成した中国同盟会〔中国革命同盟会〕（1905 年）などの革命勢力が清国内で台頭。

孫文

1911 年 〔[11] 〕

1912 年 **中華民国**建国宣言

→帰国した孫文が南京で臨時大総統となり国民党を設立

※宣統帝〔溥儀〕の退位により清朝が滅亡

孫文に代わり〔[12] 〕が臨時大総統となり，

臨時政府を北京に移す

2 欧米諸国との関係

①〔[13] 〕→門戸開放を唱える**満洲市場と移民問題をめぐり関係が悪化**

A 満洲問題

1905 年 **桂・ハリマン覚書**→小村寿太郎外相の反対により破棄

1909 年 国務長官ノックスによる列国への満鉄中立化提案

1910 年 日露が拒否したのでアメリカは 5000 万ドルの借款を清に与える。

B 在米移民問題→日露戦争後は**黄禍論**の影響も強い

1890 年代にカリフォルニア州などの西海岸で日本人移民排斥運動が発生。

1906 年 **サンフランシスコ学童排斥問題**→日本人児童の公立学校への入学を拒否

1907 年～日米紳士協定（～ 08 年）→日本政府が新たな旅券を発行しないと約束

1913 年 カリフォルニア州における日本人の土地所有を禁止

②〔[14] 〕→関係は**次第に冷却化**

1905 年 **第二次日英同盟協約**→インドまで拡大した攻守同盟

1911 年 **第三次日英同盟協約**→〔[15] 〕**の第三国適用を除外**

③〔[16] 〕→満蒙権益維持のため**日露両国が接近**

1907 年 **第一次日露協約**→日本は南満州・韓国，ロシアは北満州・外蒙古を勢力範囲に

1910 年 第二次日露協約→アメリカの満州進出を阻止するための共同行動を約束

1912 年 第三次日露協約→内蒙古における日露両国利益範囲の東西分割を約束

1916 年 第四次日露協約→条約範囲を全中国に拡大した軍事同盟

1917 年 ロシア革命によりロシア帝国が滅亡し破棄

まとめ

日本は朝鮮を植民地化したが，満洲は軍事的・経済的進出にとどまった。

満蒙権益維持のため日露が接近したことで，米英との関係は悪化した。

Chapter 2　桂園時代と第一次護憲運動

目標　第一次護憲運動の背景を知ろう。
大正政変後も政党内閣が成立しなかった背景を知ろう。

1　桂園時代―明治末期の政局―

桂太郎

10年以上にわたり，**陸軍・長州閥**の〔1　　　　〕と第2代**立憲政友会**総裁の〔2　　　　〕が交互に内閣を担当した（＝**桂園時代**）。

①**第一次桂太郎内閣**（1901 ～ 06年）
政友会と提携して日英同盟締結や日露戦争など重要な政局を運営。

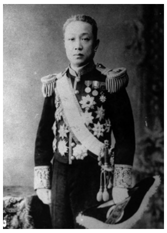
②**第一次西園寺公望内閣**（1906 ～ 08年）
桂内閣の日露戦後経営策・**軍備拡張策**を継承。1906年には**鉄道国有法**を成立させたが，内外債の増加および輸入超過のため，日露戦争中の非常特別税は戦後も継続。
※ 1907年の元帥府会議で「**帝国国防方針**」を決定。同年の日露戦後恐慌により政策が難航，さらに社会主義運動への融和政策を藩閥・軍閥に非難された。

③**第二次桂太郎内閣**（1908 ～ 11年）
国内的には節約・勤勉による国力の増強（1908年の〔3　　　　〕，1909年の**地方改良運動**と社会主義の弾圧（1910年の**大逆事件**）を行い，対外的には韓国併合（1910年）を実施。**工場法**の制定（1911年）など若干の社会政策的配慮もあった。

④**第二次西園寺公望内閣**（1911 ～ 12年）
長期不況打開のため行財政整理を計画するが，陸軍と衝突して総辞職。

⑤第三次桂太郎内閣（1912 ～ 13年）
内大臣・侍従長を兼任する桂太郎が，宮中を出て藩閥・軍閥を背景に組閣。これを閥族の横暴として**第一次護憲運動**が勃発，わずか62日で総辞職に追い込まれた（＝**大正政変**）。

2　大正時代前期の政局


西園寺公望

①〔4　第一次護憲運動　〕**（1912 ～ 13年）**
1912年に明治天皇が崩御，**大正天皇**が即位して〔5　　　　〕と改元。
政党勢力や民衆の間に，新時代到来の期待を抱かせていた。

A　発端

陸軍の２個師団増設要求を，第二次西園寺内閣が拒否すると，

陸軍大臣上原勇作が天皇に「帷幄上奏」と称し単独で辞表を提出。

陸軍が後任を推薦せず，**軍部大臣現役武官制により内閣は総辞職に追い込まれる。**

※内大臣兼侍従長桂太郎が「宮中・府中の別」のルールを破り，
元老の推挙と大正天皇の詔勅により第三次桂内閣を組閣。

大正天皇

B　展開

〔6　　　　　　　　　〕**（立憲政友会）・犬養毅（立憲国民党）**らを

中心に，ジャーナリスト・弁護士や商工業者・都市民衆も加わり，

「**閥族打破・**〔7　　　　　　　　〕」を掲げた運動が全国に広がり，

桂内閣に対して議会が退陣を要求。

※桂首相は非政友会系の新党（のちの**立憲同志会**）を自ら組織，従来の元老政治から
の脱却を掲げ，議会解散断行を試み内閣を維持しようとするが挫折し退陣。

②非政党内閣の継続→政友会に対する藩閥・軍閥・元老の抵抗

A　**第一次山本権兵衛内閣**（1913 ～ 14 年）→海軍・薩摩閥で立憲政友会が与党

1913 年　**軍部大臣現役武官制を改正**

※予備役・後備役の大将・中将にまで資格を拡大。

1914 年　廃税運動〔三税廃止運動〕

〔8　　　　　　　　　　　　　　〕

※ジーメンス社（ドイツ）・ヴィッカース社（イギリス）と海軍高官の
汚職事件。島田三郎（立憲同志会）らが厳しく追及し，内閣は退陣。

B　**第二次大隈重信内閣**（1914 ～ 16 年）→〔9　　　　　　　　　〕が与党

２個師団増設を求める山県有朋ら元老・陸軍は，国民人気の高い大隈に組閣させ，
政友会に打撃を与えようとした。同志会総裁の**加藤高明**が外相を務める。

1914 年　第一次世界大戦開始

1915 年　同志会が総選挙で政友会に圧勝し２個師団増設の軍拡予算案が議会を通過
二十一か条の要求

まとめ　**日露戦争後の長期不況への不満を背景に，第一次護憲運動が起こった。
元老・藩閥・軍閥の抵抗で，大正政変後も政党内閣は成立しなかった。**

第17講 PART5 確認問題

1 1907 年に起こったハーグ密使事件を契機として結ばれたのはどれか。

① 韓国併合条約　② 第一次日韓協約
③ 第二次日韓協約　④ 第三次日韓協約

2 初代朝鮮総督に就任したのはだれか。

① 寺内正毅　② 大山巖
③ 伊藤博文　④ 東郷平八郎

3 辛亥革命で退位した清朝の皇帝はだれか。

① 同治帝　② 宣統帝
③ 光緒帝　④ 道光帝

4 孫文に代わって中華民国の臨時大総統となったのはだれか。

① 蔣介石　② 李鴻章
③ 金玉均　④ 袁世凱

5 第一次西園寺公望内閣と関係があるのはどれか。

① 工場法の制定　② 軍部大臣現役武官制の改正
③ 鉄道国有法の制定　④ 文官任用令の再改正

6 大逆事件で社会主義を弾圧した内閣はどれか。

① 第二次桂太郎内閣　②第二次西園寺公望内閣
③ 第一次山本権兵衛内閣　④第二次大隈重信内閣

7 桂太郎首相が自ら組織した新政党はどれか。

① 立憲政友会　② 立憲同志会
③ 日本社会党　④ 立憲国民党

8 第二次大隈重信内閣で，外務大臣を務めたのはだれか。

① 加藤高明　② 犬養毅
③ 尾崎行雄　④ 島田三郎

第17講　PART5　確認問題 解答

1 解答：④　**第三次日韓協約**で，皇帝高宗を退位させ内政権も掌握した。

2 解答：①　③の伊藤博文は 1905 年に**初代統監**となったが，1909 年に韓国の民族運動家の**安重根**に暗殺された。

3 解答：②　**宣統帝〔溥儀〕**の退位により，清朝は滅亡した。

4 解答：④　孫文に代わって中華民国の臨時大総統となった軍閥の**袁世凱**は，臨時政府を北京に移した。

5 解答：③　①の**工場法**の制定は第二次桂太郎内閣，②の**軍部大臣現役武官制**の改正と④の文官任用令の再改正は第一次山本権兵衛内閣と関係がある。

6 解答：①　**大逆事件**は明治天皇の暗殺を計画したとして，幸徳秋水や大石誠之助ら社会主義者 26 名を起訴した事件。全員有罪とされ，幸徳秋水や大石誠之助ら 12 名は処刑された。

7 解答：②　**桂太郎**首相は，従来の元老政治からの脱却を掲げ，議会解散断行を試み内閣を維持しようとしたが，挫折して退陣した。

8 解答：①　**加藤高明**は立憲同志会総裁で，のちに首相に就任し，普通選挙法を成立させた。